

品目名	製造販売業者	承認年月日	再審査終了日	成分名
プロペシア錠1mg プロペシア錠0.2mg	萬有製薬	2005/10/11	2013/10/10	フィナステリド
セイブル錠75mg セイブル錠50mg セイブル錠25mg	三和化学研究所	2005/10/11	2013/10/10	ミグリトール
乾燥弱毒生麻しん風しん混合 ワクチン「タケダ」	武田薬品工業	2005/10/11	2013/10/10	乾燥弱毒生麻しん風しん混 合ワクチン
アベロックス錠400mg	バイエル薬品	2005/10/11	2013/10/10	塩酸モキシフロキサシン
エビリファイ散1% エビリファイ錠3mg エビリファイ錠6mg	大塚製薬	2006/1/23	2014/1/22	アリピプラゾール
プラビックス錠25mg プラビックス錠75mg	サノフィ・アベンティ ス	2006/1/23	2014/1/22	硫酸クロピドグレレル
シロドシン「SFL」	塩野フィネス	2006/1/23	2014/1/22	シロドシン
ユリーフカプセル2mg ユリーフカプセル4mg	キッセイ薬品工業			
フェマーラ	日本チバガイギー	2006/1/23	2014/1/22	フェマーラ
フェマーラ錠2.5mg	ノバルティスファーマ			
塩酸セルトラリンファイザー ジェイゾロフト錠25mg ジェイゾロフト錠50mg	ファイザー	2006/4/20	2014/4/19	塩酸セルトラリン
セトロタイド注射用0.25mg セトロタイド注射用3mg	日本化薬	2006/4/20	2014/4/19	酢酸セトロレリクス
デトルシールカプセル2mg デトルシールカプセル4mg	ファイザー	2006/4/20	2014/4/19	酒石酸トルテロジン
ベシケア末 ベシケア錠2.5mg ベシケア錠5mg	アステラス製薬	2006/4/20	2014/4/19	コハク酸ソリフェナシン
ガバペンチンファイザー ガバペン錠200mg ガバペン錠300mg ガバペン錠400mg	ファイザー	2006/7/26	2014/7/25	ガバペンチン
バラクルード錠0.5mg	ブリストル・マイヤーズ	2006/7/26	2014/7/25	エンテカビル水和物
ベガモックス点眼液0.5%	日本アルコン	2006/7/26	2013/10/10	モキシフロキサシン
塩酸ロピニロール レキップ錠0.25mg レキップ錠1mg レキップ錠2mg	グラクソ・スミスクラ イン	2006/10/20	2014/10/19	塩酸ロピニロール
アルチバ静注用2mg アルチバ静注用5mg	ヤンセン ファーマ	2006/10/20	2014/10/19	レミフェンタニル塩酸塩
ソナゾイド注射用	第一三共	2006/10/20	2014/10/19	ペルフルブタン
アドベイト注射用250 アドベイト注射用500 アドベイト注射用1000 (注4)	バクスター	2006/10/20	2014/10/19	ルリオクトコグ アルファ(遺 伝子組換え)

品目名	製造販売業者	承認年月日	再審査終了日	成分名
ニューモバックスNP (注4)	萬有製薬	2006/10/20	2014/10/19	肺炎球菌ワクチン
アリムタ注射用500mg	日本イーライリリー	2007/1/4	2015/1/3	ペムトレキセドナトリウム水和物
セレコキシブ	ファイザー	2007/1/26	2015/1/25	セレコキシブ
セレコックス錠100mg セレコックス錠200mg	アステラス製薬			
コムタン錠100mg	ノバルティスファーマ	2007/1/26	2015/1/25	エンタカボン
アクトヒブ	サノフィパスツール 第一三共ワクチン	2007/1/26	2015/1/25	破傷風トキソイド結合インフルエンザ菌b型多糖

(注1: インターフェロン アルファ-2b(遺伝子組換え)とリバビリンとの併用療法については、2001年11月に承認され、併用療法として再審査期間が設定されているため、当該併用療法に係るイントロンA注射用300、同600及び同1,000の再審査期間も併せて2009年11月20日まで延長する。また、ペグインターフェロン アルファ-2b(遺伝子組換え)とリバビリンの併用療法については、2004年10月に承認され、併用療法として再審査期間が設定されたため、当該併用療法に係るレベトールカプセル200mgの再審査期間も併せて2012年10月21日まで延長する。

(注2: ペグインターフェロン アルファ-2a(遺伝子組換え)とリバビリンの併用療法については、2007年1月に承認され、併用療法として再審査期間が設定されているため、当該併用療法に係るコペガス錠200mgの再審査期間も2011年10月15日まで延長する。

(注3: アデホビルピポキシルとラミブジンの併用療法については、2004年10月に承認され、併用療法として再審査期間が設定されているため、当該併用療法に係るゼフィックス錠100の再審査期間も2012年10月21日まで延長する。

(注4: 既に同一有効成分名の医薬品が承認されていたが、製造方法の変更により新有効成分含有医薬品として承認申請及び承認が行われたことから、新有効成分として再審査期間を延長する。